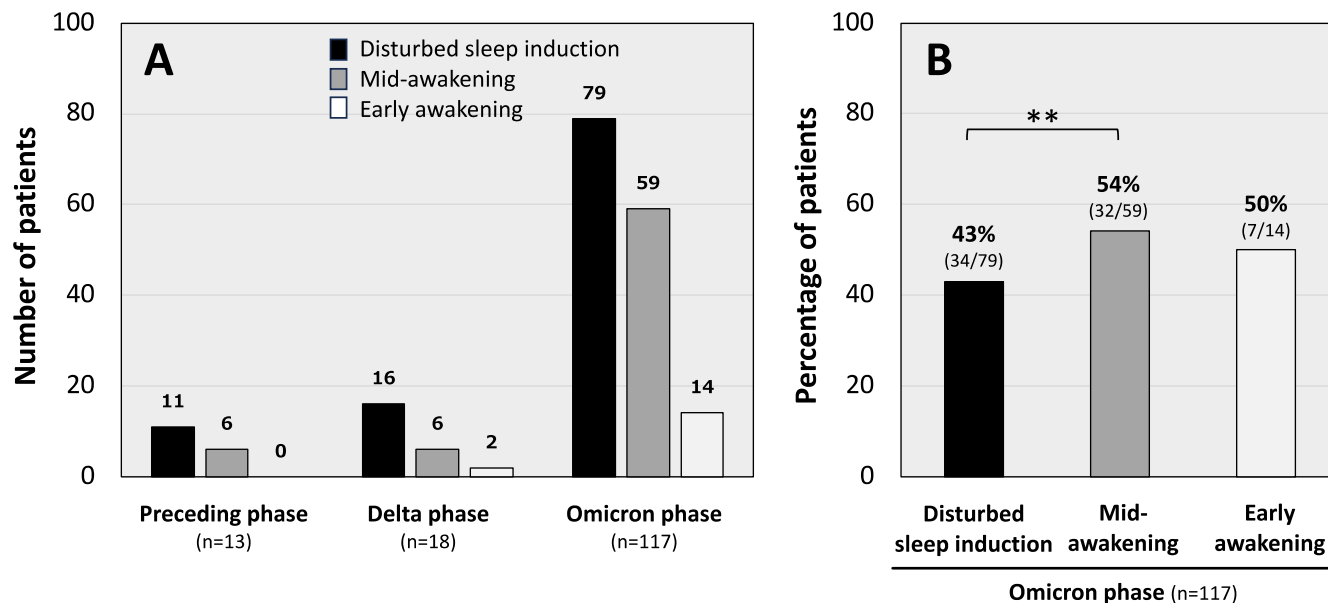




新型コロナウイルス罹患後症状にみられる睡眠障害の変化



- 2021年2月から2023年6月までに当院を受診したコロナ後遺症患者718名について、睡眠障害に着目して検討しました。
- 睡眠障害は約20%に認められ、オミクロン株の感染による後遺症で増加していました。
- オミクロン株感染の後遺症に限ると、睡眠障害のうち中途覚醒が増加しており（図A）、ブレインフォグ症状の頻度（54%）の上昇も認められました（図B）。
- ホルモンの測定値からは、ストレス応答障害が関与している可能性が示唆されました。